

令和元年度 学校法人岐阜美容学園岐阜美容専門学校 自己評価結果報告書

評価領域	評価項目	自己評価	自己評価	成果及び改善点
教育理念・目標	理念・教育・育成人材像は定められているか	定められている理念・目標・育成人材像にそった教育を行っている。 美容師としての専門的知識の修得、専門的技術の習練はもちろん、公衆衛生の維持増進に寄与し、社会人として人格的にも堅実、社会に貢献できる有能な美容師を育成することを目標として教育を行っている。	A	教員が、学校の理念、目標、育成人材像を周知し、今まで以上に向上心を高める。
学校運営	目的に沿った運営方針が策定されているか	運営方針、事業計画については、職員会議等で話し合わせ、職員全員が周知し実行している。 美容師を育成するという本校の目的に沿って定められている運営方針に基づいて、校長をトップに副校長・教務主任という組織の下、運営されている。人事・給与については、就業規則並びに諸規則をもとに理事長が決定して運営されている。	A	各部署では、職務分掌が明確に定められているため、分担がきちんとされているが、業務内容や運営方法については、常にさらなる効率化や明確化、改善を目指して取り組んでいる。
教育活動	教育理念に沿った教育課程の編成、実施方針などが作成されているか	定められた教育理念に沿って、教育課程は編成され、実施されている。岐阜県内の美容室経営者が学生指導のバックアップをしてくれており、インターンシップ研修を行い、美容室での実践的な教育を行っている。 授業評価については、成績と単位認定をしており、進級・卒業判定は明確に定められている。	A	インターンシップ研修では美容現場で実践的な教育を受け、進路に向けても良い学習になった。
学習成果	就職率の向上はされているか	進路・就職相談については、担当が窓口になり、本人の希望や業界とのマッチングに努めている。また近年美容室の入社試験が一般企業並みになってきたため、専門講師による面接指導を実施した。就職希望者は全員就職先が決定した。	A	就職後の離職について、就職後のギャップをなくすために在学中にキャリア形成についても指導していきたい。
	美容師資格の取得はなされているか	資格取得については対策指導を行い取得を推進している。美容師国家試験は、実技2名が不合格になり目標の全員合格が達成できなかった。美容師国家資格の取得以外でも、各種検定の取得を積極的に奨励している。	B	美容師資格では、筆記試験の不合格者を出さないための対策として、過去問の反復練習や、グループ学習を取り入れ全員合格出来たが、実技で2名の不合格者が出た。今後さらに一人ひとりの能力に合わせての指導を徹底していく。
生徒支援	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	企業が主催する就職フェアに学校単位で参加したり、校内において就職ガイダンスを実施し多数の美容室に参加していただき、直接美容室のオーナーやスタッフと生徒が対面し情報収集するなどの就職活動を支援している。	A	就職を希望する生徒は、全員が就職をしている。最近では県外の美容室や、まつ毛エクステサロンに就職する生徒が増えてきた。
	その他	・PTAが、イベント(学校行事)、学生技術大会、講習会での講師料等助成している。 ・遠方から入学し、一人暮らしをする生徒に対して、学校独自の一人暮らし家賃補助制度を設けている。 ・2017年度から、後援会が発足し、課外学習の費用等の支援があり、学習の幅が広がった。	A	今後も継続する。
教育環境	施設・設備は教育上必要性に十分対応できるように整備されているか	定められた広さや部屋数を満たしており、実習に必要な設備や道具も十分に揃えられている。また、防災に対する体制整備もされており、年に1度消防署職員の指導のもと避難訓練も行っている。	B	施設・設備については問題ない。学校の安全と避難訓練の充実のため、防火管理講習に教員が受講し防火管理者の資格者が在籍している。
	その他	毎年2年次の10月にハワイ海外研修を実施している。ハワイの美容学校で、現地の生徒と美容実習を行い交流を深めている。またハワイアンウェディングが盛んなため、日常的にウェディングを見ることができ、ブライダルの参考になるなど充実を図った。	A	海外への修学旅行は、美容技術の体験も大切だが、文化の違いや、マナーを学ぶことも大切なので、事前の勉強等しっかり実施しなければならない。
生徒募集	生徒募集活動は適正に行われているか	募集要項を毎年作成し、3月より12まで13回の体験入学を実施するほかに、各社のガイダンスへの参加などを中心に募集活動に努めている。各高校へ募集担当者が訪問するなど、職員全員で募集活動を行った。また、その高校の卒業生の様子や活躍を伝え、進路指導担当者との信頼関係を築き、安心して進学してもらえるよう 本校のPRをしている。 募集要項に記載されている事項が間違いのないよう留意している。	A	今年度は生徒募集は渉外主任と専属の募集担当を置き活動した。30年度よりは増え、充足率は9割となったが、定員に達しなかったため、今後の活動の方法を新たに検討し、渉外主任を中心に職員全員で生徒募集をしていく。
財務	中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	事務局の管理のもと、顧問税理士の指導に基づき、予算管理、収支管理を行っている。毎年、予算、中間決算、年度末決算書を作成し、監事による内部監査を実施した後、理事会で報告をし、承認を頂いている。単年度決算だけでなく、中長期的に学園を安定させるべく、対策をたてている。	B	入学者の人数を増やし、退学者を減少させることが安定した経営をするために重要であり、前年度の予算に基づき執行すべく努力し、生徒数も増え、状況は改善されつつあるが赤字決算となった。決算報告は適正に行われているが、単年度決算だけではなく、長期的な財務の安定を目的とした。
法令等の遵守	法令・専門学校設置基準などの遵守と適正な運営がなされているか	厚生労働省による指定基準、文部科学省の認定基準を遵守し運営している。規則変更、学則変更、寄附行為の変更等については、理事会によって審議の上、決定している。法令遵守については、随時確認をしながら行われている。	A	認可条件に従って毎年、必要な会議や研修を行っている。また、届出事項等に変更があった際は、担当者が、速やかに申請や届出を行っている。個人情報については、「特定個人情報保護規定」を定め、学校法人としての取得する情報の適切な管理を行っている。教職員に対しては、会議・研修にて適正な運用を行えるように取り組み、個人情報の保護への意識向上に努めている。
	その他	法令遵守についてその重要性を十分に認識し教職員に対してその意義と必要性を周知している。	A	各教職員が法令の遵守について認識し、遵守に努めている。
社会貢献・地域貢献	学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献が行われているか	校内に赤い羽根募金箱を設け、募金活動に協力している。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加予定をしていたイベント等が中止になり残念ですが、今後も積極的に取り組みたい。	B	今後も地域のイベント等に積極的に参加し、地域貢献を目的とした教育活動を行う。

令和元年度 学校法人岐阜美容学園岐阜美容専門学校 学校関係者評価結果報告書

評価領域	評価項目	自己評価	自己評価	成果及び改善点	学校関係者評価委員会による評価		今後の取り組み
教育理念・目標	理念・教育・育成人材像は定められているか	定められている理念・目標・育成人材像にそった教育を行っている。 美容師としての専門的知識の修得、専門的技術の習練はもちろん、公衆衛生の維持増進に寄与し、社会人として人格的にも堅実、社会に貢献できる有能な美容師を育成することを目標として教育を行っている。	A	教員が、学校の理念、目標、育成人材像を周知し、今まで以上に向上心を高める。	A	今まで通り行って頂きたい。	さらに教員の質や向上心を高められるよう、研修やセミナーに積極的に参加する。
学校運営	目的に沿った運営方針が策定されているか	運営方針、事業計画については、職員会議等で話し合わせ、職員全員が周知し実行している。 美容師を育成するという本校の目的に沿って定められている運営方針に基づいて、校長をトップに副校長・教務主任という組織の下、運営されている。人事・給与については、就業規則並び諸規則をもとに理事長が決定して運営されている。	A	各部署では、職務分掌が明確に定められているため、分担がきちんとされているが、業務内容や運営方法については、常にさらなる効率化や明確化、改善を目指して取り組んでいる。	A	今まで通り行って頂きたい。	業務内容や運営方法について、常に改善を工夫する。
教育活動	教育理念に沿った教育課程の編成、実施方針などが作成されているか	定められた教育理念に沿って、教育課程は編成され、実施されている。岐阜県内の美容室経営者が学生指導のバックアップをしてくれており、インターンシップ研修を行い、美容室での実践的な教育を行っている。 授業評価については、成績と単位認定をしており、進級・卒業判定は明確に定められている。	A	インターンシップ研修では美容現場で実践的な教育を受け、進路に向けても良い学習になった。	A	美容業界が求める人材育成についての指導を取り入れながら、活動して頂きたい。	実務に近い技術の指導を積極的に取り入れているので継続していく。
学習成果	就職率の向上はされているか	進路・就職相談については、担任が窓口になり、本人の希望や業界とのマッチングに努めている。また近年美容室の入社試験が一般企業並みになってきたため、専門講師による面接指導を実施した。就職希望者は全員就職先が決定した。	A	就職後の離職について、就職後のギャップをなくすために在学中にキャリア形成についても指導していきたい。	A	就職率の高さと、国家試験の合格率の高さは本校のアピールポイントになるので継続してもらいたい。	後援会の協力も頂きながら、卒業後のサポートも継続したい。
	美容師資格の取得はなされているか	資格取得については対策指導を行い取得を推進している。美容師国家試験は、実技2名が不合格になり目標の全員合格が達成できなかった。美容師国家資格の取得以外でも、各種検定の取得を積極的に奨励している。	B	美容師資格では、筆記試験の不合格者を出さないための対策として、過去問の反復練習や、グループ学習を取り入れ全員合格出来たが、実技で2名の不合格者が出た。今後さらに一人ひとりの能力に合わせた指導を徹底していく。	B		引き続き美容師国家試験の100%合格を目指して指導を行う。
生徒支援	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	企業が主催する就職フェアに学校単位で参加したり、校内において就職ガイダンスを実施し多数の美容室に参加していただき、直接美容室のオーナーやスタッフと生徒が対面し情報収集するなどの就職活動を支援している。	A	就職を希望する生徒は、全員が就職をしている。最近では県外の美容室や、まつ毛エクステサロンに就職する生徒が増えてきた。	A	後援会のバックアップを頂けることになったので、さらに様々な工夫を検討できるのではないかと。	後援会との連携を密にし、生徒への支援を行っていききたい。
	その他	・PTAが、イベント(学校行事)、学生技術大会、講習会での講師料等助成している。 ・遠方から入学し、一人暮らしをする生徒に対して、学校独自の一人暮らし家賃補助制度を設けている。  ・2017年度から、後援会が発足し、課外学習の費用等の支援があり、学習の幅が広がった。	A	今後も継続する。	A	継続して頂きたい。	PTAや後援会に引き続き協力を頂きながら継続する。
教育環境	施設・設備は教育上必要性に十分対応できるように整備されているか	定められた広さや部屋数を満たしており、実習に必要な設備や道具も十分に揃えられている。また、防災に対する体制整備もされており、年に1度消防署職員の指導のもと避難訓練も行っている。	B	施設・設備については問題ない。学校の安全と避難訓練の充実のため、防火管理講習に教員が受講し防火管理者の資格者が在籍している。	B	継続して頂きたい。	避難訓練について工夫し、改善・検討を重ねていく。
	その他	毎年2年次の10月にハワイ海外研修を実施している。ハワイの美容学校で、現地の生徒と美容実習を行い交流を深めている。またハワイアンウェディングが盛んなため、日常的にウェディングを見ることができ、ブライダルの参考になるなど充実を図った。	A	海外への修学旅行は、美容技術の体験も大切だが、文化の違いや、マナーを学ぶことも大切なので、事前の勉強等しっかり実施しなければならない。	A	継続して頂きたい。	事前学習や、危機管理の対応についても行いたい。
生徒募集	生徒募集活動は適正に行われているか	募集要項を毎年作成し、3月より12まで13回の体験入学を実施するほかに、各社のガイダンスへの参加などを中心に募集活動に努めている。各高校へ募集担当者が訪問するなど、職員全員で募集活動を行った。また、その高校の卒業生の様子や活躍を伝え、進路指導担当者との信頼関係を築き、安心して進学してもらえるよう 本校のPRをしている。  募集要項に記載されている事項が間違いのないよう留意している。	A	今年度は生徒募集は渉外主任と専属の募集担当を置き活動した。30年度よりは増え、充足率は9割となったが、定員に達しなかったため、今後の活動の方法を新たに検討し、渉外主任を中心に職員全員で生徒募集をしていく。	A	広告宣伝費の費用対効果の詳細を研究しながら改善して頂きたい。	生徒数増加のための活動をさらに工夫・検討していく。
財務	中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	事務局の管理のもと、顧問税理士の指導に基づき、予算管理、収支管理を行っている。毎年、予算、中間決算、年度末決算書を作成し、監事による内部監査を実施した後、理事会で報告をし、承認を頂いている。単年度決算だけでなく、中長期的に学園を安定させるべく、対策をたてている。	B	入学者の人数を増やし、退学者を減少させることが安定した経営をするために重要であり、前年度の予算に基づき執行すべく努力し、生徒数も増え、状況は改善されつつあるが赤字決算となった。決算報告は適正に行われているが、単年度決算だけではなく、長期的な財務の安定を目的としたい。	B	赤字解消の努力を継続してほしい。	生徒数増加、退学者減少と経費削減継続する。
法令等の遵守	法令・専門学校設置基準などの遵守と適正な運営がなされているか	厚生労働省による指定基準、文部科学省の認定基準を遵守し運営している。規則変更、学則変更、寄附行為の変更等については、理事会によって審議の上、決定している。法令遵守については、随時確認しながら行われている。	A	認可業務に準じて研修、必要は会議や研修を行っている。また、届出事項等に変更があった際は、担当者が、速やかに申請や届出を行っている。個人情報については、「特定個人情報保護規定」を定め、学校法人としての取得する情報の適切な管理を行っている。教職員に対しては、会議・研修にて適正な運用を行えるように取り組み、個人情報保護への意識向上に努めている。	A	今まで通りで良い。	常に法令を遵守することを徹底する。
	その他	法令遵守についてその重要性を十分に認識し教職員に対してその意義と必要性を周知している。	A	各教職員が法令の遵守について認識し、遵守に努めている。	A	今まで通りで良い。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に対することを含め、法律の変更等にきちんと対応していく。
社会貢献・地域貢献	学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献が行われているか	校内に赤い羽根募金箱を設け、募金活動に協力している。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加予定をしていたイベント等が中止になり残念ですが、今後も積極的に取り組みたい。	B	今後も地域のイベント等に積極的に参加し、地域貢献を目的とした教育活動を行う。	B	新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえ、今の状況で出来ることを考え、社会貢献・地域貢献をしていってほしい。	地域貢献・社会貢献をさらに積極的に行う。

